



発行所 飯田市公民館
編集人 竜丘公民館
印刷所 新飯田市商工会館内

人口 5,347
男子 2,546
女子 2,801
世帯数 1,361
(6月1日現在)

二年目を迎えた健康づくり 日させ総ぐるみ活動

その内容成果に期待が

54年度事業決定

- ◆昭和五十四年度の竜丘公民館の事業計画は、各委員会、企画会議で立案され、五月、十九日に行なわれた委員総会にて決定された。今年度の目標は「誰もが気楽に参加できる公民館づくり」と、公民館体制の確立を目指すことになった。具体的には①学習活動の推進、②市民セミナーとして昨年に引き続き「住民総参加による健康づくり」、③また、新たに市民大学講座の開設。④分館活動の推進援助。⑤昨年購入した機器を有効に活用して視聴覚教育の普及。⑥今日のめざましい社会体育の発展の中で体育委員会の補助機関として体育指導員会の発足と決った。

本年度一戸当り負担金は昨年同様八百円で、各委員会事業計画及び委員は次のとおり(◎印委員長○印副委員長)

〔企画会議〕
○公民館一切の事業、活動を総括し、審査、調整する。○隔月一回定例会。○分館研究、交流の場をもつ。
伊藤陽治(議長)

〔文化委員会〕
○文化グループ育成強化。○市民セミナー「住民総参加による健康づくり」を地域に浸透させ充実を計る。○市民大学講座開講。○講演会。○史跡めぐり。○敬老会。○新春放談会。○文化祭。

◎今村文一 ○藤本勝 小林 曾俊 下平夏子 長江賢二 折金正一 吉川智子 飯島 陸雄 笹至男 下井田シゲミ 渡辺勝男 牧野良弘 宮島愛子 牧内昭三 倉沢 慎策 林勝彦 岡村愛 木下祐治 長谷部豊志 久保 田行子

〔体育委員会〕
○各スポーツ教室の育成強化。○体育指導員会発足と充実。○少年卓球教室開講。○竜丘地区社会体育の今後の方向について放談会を開く。

夜間ソフトボールリーグ発足。早起野球。学校プール解放。マラソンソフトボール大会。盆常会対抗野球大会。運動会。バトミントン大会。卓球大会。

◎大蔵敏夫 ○大倉剛 坂計男 小林千鶴 牧島高夫 中平勝士 三浦哲次 城田勝子 原田忠治 関島進 今村美代子 小市宏幸 植松清臣 河井篤子 原勉 塩沢一洋 原耕一 吉川芳子 木下広志 今村信彦 塚平多賀子

〔民俗資料保存委員会〕
○古老の語る竜丘のまとめ。○研修旅行。

◎林直人 ○塩沢稔 小林晃 下平隆司 代田富一 伊原 万介 牧内正七 原広志 下平一郎 木下 関島毅 下平宣嗣 伊藤万保 大野 栄子 関島寿穂

〔図書委員会〕
○開館公民館勤務時間と毎土曜日夜。図書購入整理。○児童図書増冊。利用者拡大運動。

◎小室正己 林洋一 伊藤 恵一 大平正彦 下平勝彦 関島利文 原範子 原日登 美 下平真千子 下平優子 新井孝子 伊藤万保 伊藤

昭和53年度地区費決算報告

収入の部	955,200
1. 助収入	240,500
2. 補助収入	5,976
3. 雑収入	53,724
4. 雑収入	1,255,400
計出の部	1,255,400
1. 営業費	57,000
2. 管理費	144,372
3. 雑費	840,458
4. 雑費	291,476
5. 雑費	298,312
6. 雑費	43,505
7. 雑費	62,000
8. 雑費	46,385
9. 雑費	17,820
10. 雑費	80,960
11. 雑費	103,600
12. 雑費	40,000
13. 雑費	10,870
14. 雑費	51,170
15. 雑費	1,247,470
16. 雑費	7,930
17. 雑費	
18. 雑費	
19. 雑費	
20. 雑費	
21. 雑費	
22. 雑費	
23. 雑費	
24. 雑費	
25. 雑費	
26. 雑費	
27. 雑費	
28. 雑費	
29. 雑費	
30. 雑費	
31. 雑費	
32. 雑費	
33. 雑費	
34. 雑費	
35. 雑費	
36. 雑費	
37. 雑費	
38. 雑費	
39. 雑費	
40. 雑費	
41. 雑費	
42. 雑費	
43. 雑費	
44. 雑費	
45. 雑費	
46. 雑費	
47. 雑費	
48. 雑費	
49. 雑費	
50. 雑費	
51. 雑費	
52. 雑費	
53. 雑費	
54. 雑費	
55. 雑費	
56. 雑費	
57. 雑費	
58. 雑費	
59. 雑費	
60. 雑費	
61. 雑費	
62. 雑費	
63. 雑費	
64. 雑費	
65. 雑費	
66. 雑費	
67. 雑費	
68. 雑費	
69. 雑費	
70. 雑費	
71. 雑費	
72. 雑費	
73. 雑費	
74. 雑費	
75. 雑費	
76. 雑費	
77. 雑費	
78. 雑費	
79. 雑費	
80. 雑費	
81. 雑費	
82. 雑費	
83. 雑費	
84. 雑費	
85. 雑費	
86. 雑費	
87. 雑費	
88. 雑費	
89. 雑費	
90. 雑費	
91. 雑費	
92. 雑費	
93. 雑費	
94. 雑費	
95. 雑費	
96. 雑費	
97. 雑費	
98. 雑費	
99. 雑費	
100. 雑費	

随想リレー (111回)

私が母子相談員に就任して早や七年目を迎えました。昨今思ふ事は、当時母子家庭の数は現在の半分で、殆んどが死別、生別は1/2位でした。それが年々増加し、これは飯田市のみではなく全国的傾向だと思ふのですが、昨年は特に甚だしく、死別三十に対し生別五十八此の中には遺棄、未婚の母なども含まれていまは、一代の仕事です。時間をかけ関係者全部に祝福をすれば失敗はないと思ふ。二十才前後で早く結婚する人に失敗が多いようです。よく交際して見て性格が合いないようなら、此の時期に「アッサリ」とバイバイすれば犠牲者は出ずに済みます。そんな簡単なわけにはいかないと叱られるかも知れませんが、(夢のような話)ではないか。

関係者各位、地区民総ぐるみの運動がいよいよ大切なる時期にさしかかっている。

母子相談員として

桐林 下平嘉代

私が母子相談員に就任して早や七年目を迎えました。昨今思ふ事は、当時母子家庭の数は現在の半分で、殆んどが死別、生別は1/2位でした。それが年々増加し、これは飯田市のみではなく全国的傾向だと思ふのですが、昨年は特に甚だしく、死別三十に対し生別五十八此の中には遺棄、未婚の母なども含まれていまは、一代の仕事です。時間をかけ関係者全部に祝福をすれば失敗はないと思ふ。二十才前後で早く結婚する人に失敗が多いようです。よく交際して見て性格が合いないようなら、此の時期に「アッサリ」とバイバイすれば犠牲者は出ずに済みます。そんな簡単なわけにはいかないと叱られるかも知れませんが、(夢のような話)ではないか。

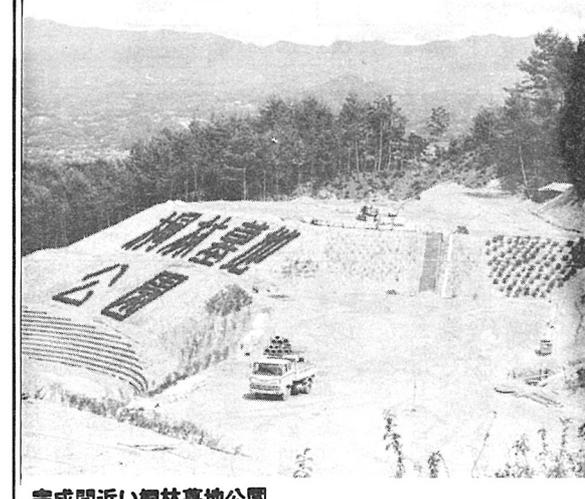
関係者各位、地区民総ぐるみの運動がいよいよ大切なる時期にさしかかっている。

出来るか運動公園

地区民総意の誘致運動に!

現在造成中の墓地公園を、公園の残土処理の問題から含み南側一帯に、異業運動公園を誘致しよう、と云う声が高まっています。これは公式戦のできる、市営球場とテニスコート、それに緑のある公園を組合せた面積三十haと云う雄大な計画です。現在、桐林区、自治会が市及び関係方面に陳情中であり、地元の誘致運動についてもその組織化が急がれています。

この計画の発端は、墓地公園の残土処理の問題から始まります。墓地公園の当初計画では相当量の残土が出る予定で、その処理に困っていました。そこで桐林区では区有林を提供するから球場を作ってくれと市に陳情したところ、公園の計画変更により残土はなくなり計画は立消えとなりかけていました。しかし桐林区では区有林を提供し、異業運動公園を誘致しよう、と云う声が高まっています。これは公式戦のできる、市営球場とテニスコート、それに緑のある公園を組合せた面積三十haと云う雄大な計画です。現在、桐林区、自治会が市及び関係方面に陳情中であり、地元の誘致運動についてもその組織化が急がれています。



完成間近い桐林墓地公園

体育指導員会規約

- 一、指導員会を組織する
- 二、指導員は、各教室、地区内から推薦し公民館長が委嘱する。
- 三、指導員の任期は二年とする。但し再選はまたげない。
- 四、(位置づけ) 専門的指導員
- 五、(役割) 公民館事業の実施に当っては、担当の事業に企画から参加し、実施まで指導助言をしてもらう。運動会等大きな事業には全員参加する。また、セミナー指導員を兼ねた場合健康体操等の
- 六、(指導員) 指導員は、会を代表し体育委員会に常時参加し、当体育指導員会とのパイプ役を果す。(昭和五十四年四月一日発足)

人事

- 自治会長 塚平 睦雄
副会長 沖田 一郎
防火防犯委員長 森山 昇
育成会会長 木下 一
婦人会長 林 きく子
青年会長 岡村 巧



ヤブ蚊

